

★ **関戸楽縁祭 (10月7日)**

3回目となる関戸楽縁祭は、例年より1ヶ月早い、10月に関戸河原クラブ(関戸2丁目)にて開催。過去最大の200名を超える方が参加されました。



★ **認知症・障がいについて知る事業 (第2回)**

「心にやさしい認知症講座」(10月16日)

認知症ケア町田ネット世話人の小林孝彰氏を講師のお招きして、認知症講座を開催しました。笑いあり、涙ありの文字どおり「心にやさしい認知症講座」となりました!



★ **まちの縁側 (つむぎ館まつり) (11月9日・10日)**

つむぎ館まつりに、憩いの場「まちの縁側」を出店。子どもから大人まで、多くの方にお立ち寄りいただき、縁側らしくゆるやかな交流の場となりました。



★ **多摩中学校と世代間交流事業**

～芋煮会 (12月7日)～万葉の遊び (2月8日)

今年度から世代間交流事業は、四季毎に開催しています。12月には芋煮会を、2月には万葉の遊び(百人一首、貝あわせ)を行い、中学生と地域住民が交流を深めました。



★ **防災企画第4弾「LODE (2回目)」(1月24日)**

10月12日の台風19号では、関戸・一ノ宮に避難命令が発令され、多くの方が避難所に避難しました。2回目となる今回の災害図上訓練「LODE」では、水害に焦点をあてて、避難等について学びました。

活動の様子は Facebook でも見ることができます!



まち育てネットワーク・関一

検索 

編集: まち育てネットワーク・関一 (地域福祉推進委員会) 世話人会
事務局: 多摩市社会福祉協議会 地域福祉推進課 まちづくり推進担当 担当: 樋口・佐野
多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階 TEL: 042-373-5616
♪ホームページもご覧ください♪ <http://www.tamashakyo.jp/>



4月から名称が変わりました!!

新しい名称は…

「まち育てネットワーク・関一」

◆「地域福祉」は身近な存在

「地域福祉」というと、硬いイメージが先行しますが、「孤立する方のない地域を作ろう」がテーマです。普段から顔の見える関係性があるからこそ、災害時にご近所同士が助け合うことができます。このことは、東日本大震災や、近年、多発している洪水等の水害時にも表れています。

地域福祉の第一歩は、地域の中の顔見知りを作ること、増やすことです。

◆一ノ宮も加わりパワーアップ

これまでもまち育てネットワークの活動には、関戸だけでなく、サロン等を中心に一ノ宮からの参加も多数ありました。

そのような状況から、今年度からは名称に一ノ宮を加え、さらなるパワーアップを目指して活動して行きます。

自治会、サロン、ボランティア、老人クラブ、民生委員、小中学校関係者、福祉事業者など、多くの方が参加し、知り合い、地域の福祉活動の場を広げる機会となっています。

◆気軽に参加できる企画もたくさん!

楽しいことを通じて、顔見知りを増やす企画も実施しています。

「まち歩き」、「ホテル観賞交流会」、「関戸楽縁祭」や「おとなりサンデー」等の地域交流のイベント、福祉や防災に関する講座、地域住民を語り部に迎える「関戸しゃべりBa」等の企画もあります。

～ 災害時も、コロナ禍も、日頃のつながり作りがあってこそ!

まち育てネットワーク・関一の活動にぜひご参加ください!!～

せいせきのプラタモリと行く地域住民の出会いの場……ロマン溢れる「まち歩き」大特集！！

関戸の歴史～史跡がいっぱい！

◆まち歩きの魅力！

聖蹟の”ぶらタモリ”を自称するモリタです。多摩市は縄文時代から人々が住む場所として最適だったことが時代考証などで証明されています。



まち歩きはロマンですし、歩くことで見落としがちな街の成り立ちを知る機会だと思います。皆さんも是非参加してください。

関戸の歴史①

【氷室（氷を貯蔵する場所）】
明治初期頃、現在のライオンズマンションあたりのくぼ地に連光寺台地の湧水をためて氷を作る多摩商会という会社があり、その氷を夏まで貯蔵する場所が旧保養院の南側の崖地をくりぬいた場所にありました。



関戸の歴史②

【金山大権現の祠】

徳川時代の基礎を築いた家康は駿河城で75歳の生涯を閉じました。遺体は久能山東照宮に葬られ、葬儀は増上寺で営まれ、遺言により一周忌後に「神柩」を日光東照宮へ運び分霊、埋葬されました。その柩が鎌倉街道を北上し町田小野路宿から関戸宿に入ったが多摩川の川止めのため関戸宿に一泊したとの伝承があります。



◆まち歩き第15弾は、関戸の歴史を巡りました！！

まち歩き第15弾「歴史の散歩道 関戸 再発見」は、令和元年11月7日に開催。「せいせきのプラタモリ」森田さんのガイドのもと、関戸の歴史巡りをしました。

古戦場跡に鎌倉時代への想いを馳せ、徳川家康の一里塚に江戸時代を思う…など、関戸にたくさんの歴史の足跡を見つけた楽しいまち歩きでした♪



次回のまち歩きは、稲城へ！！

◆まち歩き第16弾 「稲城・大丸用水を歩く」

次回のまち歩きは、第13弾の「多摩川と西府中を歩く」以来、久しぶりに多摩市外に出かけます。多摩市はもちろん多摩市の周辺にも、まち歩きを楽しむスポットがたくさん！

お隣の稲城市には大丸用水という水路があります。江戸初期から存在すると言われる大丸用水を歩き、多摩地区の歴史を感じるまち歩きです。ぜひ、ご参加ください！！

日時：未定（コロナの状況を見ながら時期を決定）

集合場所：聖蹟桜ヶ丘駅「青春のポスト」モニュメント前

参加費：50円（行事保険料） ※稲城までの往復の交通費は、別途、各自ご負担ください。

定員：25名

申し込み方法：事務局（多摩市社会福祉協議会 373-5616）まで

今まで、こんなまち歩きをして来ました！

第1弾 平成24年11月16日

「関戸『善か発見』」

第2弾 平成25年11月15日

「我が町の防犯・防災」

第3弾 平成26年5月9日

「『耳をすませば』モデル地散策」

第4弾 平成26年11月21日

「～いにしへの歴史に彩られた一ノ宮を散策～」

第5弾 平成27年4月10日

「満開の桜の下、天平時代の雅を想い、明治時代の息吹を感じてみませんか？」
～連光寺/旧多摩聖蹟記念館コース～

第6弾 平成27年10月9日

「～温故知新・おもしろ工場見学 in 府中～」

第7弾 平成27年11月23日

「子どものための街歩き～自分たちが暮らす関戸の歴史を知ろう～」

第8弾 平成28年6月3日

「～いにしへの歴史に彩られた一ノ宮を散策～」

第9弾 平成28年11月4日

「里山に行く！ 百草・和田編」

第10弾 平成29年5月11日

「私のまちの善か発見！～東寺方・和田編～」

第11弾 平成29年11月10日

「番外編 多摩の歴史と現代文化～多摩センター駅周辺コース～」

第12弾 平成30年5月13日

「多摩丘陵の自然探訪～春の百草園を歩く～」

第13弾 平成30年11月7日

「多摩川と西府中を歩く～水と共生する～」

第14弾 平成31年4月2日

「瓜生緑道に行く～桜満開の乞田川から～」

第15弾 令和元年11月7日

「歴史の散歩道 関戸 再発見」



第4弾 「～いにしへの歴史に彩られた一ノ宮を散策～」



第11弾 「多摩の歴史と現代文化～多摩センター周辺コース～」



第12弾 「多摩丘陵の自然探訪」